



発表の前に

- 昨年5月にネットワークに関する発表をしたよ
- これは評判が良かった。
- 人がいっぱい集まった。
- 初心者向けの話はウケる？



発表の前に (その2)

- 昨年10月にSaaSに関する発表をしたよ
- 今的なネタ。
- でも閑古鳥鳴きまくり。
- マニアックなネタはウケない？
- 今風のネタも微妙？



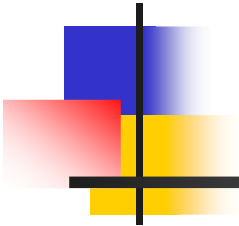
発表の前に (その3)

- ってことで、今回は初心者向けを狙ってみたよ。
- しかも今風じゃなくてわりと使い古された感じのネタ

- でも、なんだか、人の集まりが悪くないかい？
- 知ってる顔しかいない！
- かわいい女の子もいないぞ！

- しょんぼり
- だからプレゼン資料も文字ばかりだよ！
 - 本当は今朝まで1ページも書いてなくてあわてて作ったら、なんだけど。

- でも気を取り直していきましょ！



自分のドメインで 自分のホームページを持つとう

2007年9月度
MCEA技術者交流会資料
by 佐々木 健



自己紹介

- 元々はネットワークエンジニアなのかな？
- アンカーテクノロジー株式会社開発部所属。
- 開発するよするよ。仕事くださいまし！

- 2007年4月まで3年とちょっと組合の事務局で働いてました。
- いろいろなことをした。
- もちろんサーバを借りたりドメインの取得なんかもやった。
- 当時は業者がいなかったんだもん。
- でも偉そうに言うことじゃないね。
- 簡単だから。

- ってことで、今回はその簡単なお話ね
- 本題にGo!



今日のアジェンダ

- なぜ自分のドメイン、ホームページを持つか？
- ドメインとホームページに関するよくある誤解
- 最低限知っておかなきゃいけない技術的なこと
- 具体的なやり方(デモを交えて)
- その他



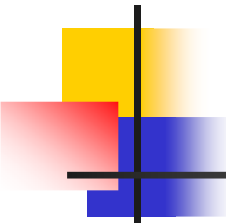
配布資料

- ごめん、ないよ。
- この資料は整形して、マズい部分を削除して、後でウェブに載せとくです。



なぜ自分のドメイン、ホームページを持つのか？

- 目的は自分の中で整理しといたほうが良い
- 動機付けになる
- 止めるときに納得しやすくなる



なぜドメインを持つか 技術的な興味、好奇心のため

- どうやるんだらう？
- 自分で作ってみたい
- いろいろ実験してみたい




なぜドメインを持つか 自己ブランディング

- イケてるURLが欲しい
- イケてるメールアドレスが欲しい
- ナイスなウェブページを作って自慢
- ナイスなウェブサービスを作って自慢
- ブログを書く
- 技術自慢
- 趣味を公開



なぜドメインを持つか お金儲けしたい

- アフィリエイト！！！！
- ウェブ通販
- ドロップ SHIPPING
- あやしいサイト運営



なぜドメインを持つか ネタのため

- ネタのためのドメインを取るのって流行ったよね
- 流行ったよね???
- 流行ったんだよ。



なぜドメインを持つか 必要に迫られて

- 詳しいんでしょ？、作って～
- コミュニティ活動で必要
- 会社を作っちゃった
- 技術検証しなきゃいけない
- 仕事でウェブのツールを使いたい



ところで、、、、

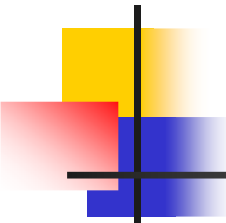
- 本当に自分のページを持つ必要はある??
 - 独自メールアドレスなら「Gmail」で良いじゃん
 - ブログなら「はてな」で良いじゃん
 - コミュニティ活動なら「mixi」で良いじゃん
 - ツールも「Google」とかが提供してるので良いじゃん
 - ショップなら「楽天」とか使えば良いじゃん
 - 実験ならインターネット上に置かなくても良いし

- 持たない、という選択肢もあるよ



break

- ここまでで質問ある？



ドメインとホームページに関するよくある誤解

- 誤解は大抵不幸
- 愛で解決
- 愛がなかったら仕方ない
- どうでも良い話は置いといて、本題へ



良くある誤解 お金が沢山かかるのでは？

- そんなにかからない。
 - 安いドメインだと、ドメイン維持に1年で1000円以下
 - サーバも月300円ぐらいから、Google Apps とかを使えば無料



良くある誤解 設定が難しいのでは？

- 業者の設定ページが素晴しく良くできてる
 - わかってれば簡単

- でも技術的知識は必要！！



良くある誤解

サーバを自前で立てなきゃいけないのでは？

- 何年前の知識だよ！
- でもやりたいことによっては自前で立てなきゃ駄目。



自前ドメインでの悩み所、はまり所

- ドメイン名は何にしたら良いの？
 - --> 安いから適当でOK
 - --> でも後で後悔w
- 最初ほどのサービス？
 - --> いつでも変更できるから安いのでOK
- **DNS**がわからない
 - --> 勉強するしかない。資料は沢山ある。
- **HTML**が書けない
 - --> 勉強するしかない。最初から立派な必要はない。テンプレートは沢山ある
- 書くネタがない
 - --> 書かなきゃ良いじゃん



はまったらどうするか？

- 勉強
- 調べる
- 人に聞く
- ふて寝
 - 寝かすと解決することもある

- わりとなんとかかなるものだよ。
- 悩む前に手を動かそう！！



最低限知っておかなきゃいけない 技術的な知識

- ここ10年で手順はどんどん簡単になった
- でも技術的なことは変わらない
- むしろ覚えなきゃいけないことは昔より多いかも



DNSとは？

- 名前解決をする仕組み
- 巨大な分散型データベース
- 階層構造になっている
 - 最上位がルートサーバ
- インターネットの基本テクノロジー



DNSの仕組み

- ユーザが問い合わせるのはDNSキャッシュサーバ
- キャッシュサーバの中に情報が入っていればそれを返す
- 情報がなければキャッシュサーバはそのドメインを管理しているDNSサーバに問い合わせる
- ドメインを管理するDNSサーバのIPアドレスがわからなければ、そのドメインの上位のDNSサーバに、DNSサーバのIPアドレスを問い合わせる
- 上位のDNSサーバのIPアドレスがわからなければ、さらに上位に問い合わせる
- 再帰的に問い合わせを行なって、最終的に目的の名前解決を行なう



DNSの仕組み(例)

www.example.co.jpのIPアドレスを問い合わせる。
キャッシュサーバに情報が入っていないとする。

1. example.co.jp を管理するDNSサーバを探す --> キャッシュサーバに情報がない
2. co.jp を管理するDNSサーバを探す --> キャッシュサーバに情報がない
3. jp を管理するDNSサーバを探す --> キャッシュサーバに情報がない
4. ルートサーバに jp を管理するDNSサーバを問い合わせる --> OK
5. jp を管理するDNSサーバに co.jp を管理するDNSサーバを問い合わせる --> OK
6. co.jp を管理するDNSサーバに example.co.jp を管理するDNSサーバを問い合わせる --> OK
7. example.co.jp を管理するDNSサーバに www.example.co.jp のIPアドレスを問い合わせ --> OK



DNSのレコード

- NS --> DNSサーバ
- A --> 正引き(FQDNからIPアドレスへの対応付け)
- PTR --> 逆引き(IPアドレスからFQDNへの対応付け)
- MX --> そのドメインのメールの配送先
- CNAME --> 別名
- TXT --> 文字列、各種認証で用いられることが多い
- AAAA --> IPv6 用



ウェブの簡単な仕組み

- ブラウザはどうやって、サーバを見付けるか
 - DNSでIPアドレスを見つけてサーバに接続
 - サーバがデータを返す
 - それをブラウザが加工して表示
- HTMLの基本的な知識
 - 簡単！ 知らないとかなり問題だぞ。
- CGIはどういうものか？
 - サーバがデータを返すときに、プログラムからの出力を返す、というもの



メールの仕組み

- メールはどうやって配送されるのか？
 - DNSでMXレコードを引いて、そのサーバに配送する
 - 受けとったサーバは適切に処理し、ユーザーのプールに溜める
- SMTPの基本的な知識
 - メールを配送するためのプロトコル
- POPとは？
 - メールクライアントがメールプールからメールを読み出すプロトコル
- SPAMに関する基本的な知識
 - 踏み台にならないように
 - SPAMは機械的に送られるのでメールアドレスはなるべく出さない



さらに勉強しといたほうが良いこと

- スпам対策(メール、ウェブ)
- セキュリティ的な知識
- システム運用の基本
- UNIXの知識、ツールの使い方
- 各プロトコルのより深い知識
- ウェブの技術
- IPv6



break

- ここまでで質問あるかしら？



具体的な手順(共通)

1. ドメインを取得する
2. サーバの準備をする
3. ネームサーバの設定をする
4. あとは使うだけ
 - コンテンツを置いたり
 - プログラムを置いたり



具体的なやり方 - 初級編 ホスティングサービスを使う

- ドメイン取得は適当な業者
- ホスティングサービスも適当な業者
 - ドメイン取得業者と一緒にのこだと楽ちん
 - 業者によってできることが違う



ホスティングサービス メリット、デメリット

- メリット

- 簡単
- 安価

- デメリット

- 簡単すぎてつまらない
- 高度なCGI等を自前で用意しないといけない
- ウェブページも自前で用意しないといけない



ホスティングサービス こんな人に向いている

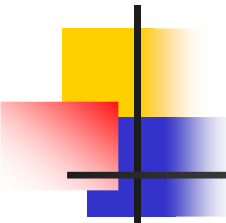
- わりと万人向け
- なにかするとき用にひとつぐらいは確保してても良いんじゃない？



ホスティングサービス デモ

- ドメイン取得業者
 - value domain
- サーバ業者
 - Xrea

他の業者でも同じように簡単。



具体的なやり方 - 今風編

Googleのサービスを使う

- Google Apps という素敵なサービスがある
 - メール
 - カレンダー
 - 文書、スプレッドシート
 - カレンダー
 - 簡単に作れるウェブページ
- なんと無料！
- 機能拡張版でも安い！



Google Apps

メリット、デメリット

■ メリット

- 無料！
- 便利なサービスがすぐ使える
- わりと簡単にウェブが作れる

■ デメリット

- 自由度が低い



Google Apps

デモ

- 百聞は一見にしかず



具体的なやり方 - 応用編

- 基本はわかった
- さらにいろいろやりたいんだ！

- たとえばブログとか
- アフィリエイトとか



応用編

ブログを自前で立てる

- とりあえず高度なプログラムを置くためのサンプルとして良いかな、と。
- MovableTypeのデモ



応用編

アフィリエイトについて

- とりあえず面白いのでやっつけ
- ひよっとすると儲かるかもしれないし

- Google Adsenseが今のところ多分最強
- Amazonも手軽



応用編

アクセスを増やす

- SEOとかいろいろあるけど、、、
- でも良いコンテンツを書くのが一番



応用編

SSLで暗号化

- IPアドレスが必要
- ちょっとお高いホスティングプランか専用サーバになる
- サーバ証明書は安い業者ならそんなに高くない。
 - 目的によって選ぼう



応用編

Ajaxとかマッシュアップとかやりたい

- 勉強すればできるよ。
- がんばれ。



具体的なやり方 - ストロングスタイル編 自前でサーバを運用

- 大昔はこれしかなかった
- 今はこれやると結構大変
- インターネットには攻撃パケットがわんさか



自前サーバ メリット、デメリット

■ メリット

- 勉強になる
 - 確実にヒドい目にあうし
 - 人間は失敗から学ぶものだよ
- でもちゃんとできればそれで食えないこともない

■ デメリット

- 沢山！！
- なので普通の人には勧めません



自前サーバ こんな人に向いている

- マゾ
- サーバ管理で食ってる人
 - 運用してるだけで勉強になるし



自前サーバ やりかた

- 勉強しましょう
- がんばれ



自前サーバ

本当に自力でやる必要はあるか？

- Javaが使えないから、、、
 - Javaが使えるホスティングもある(VPSとか)
- .NETを使いたいので、、、
 - そういう業者もある
- セキュリティポリシー上、、、
 - 柔軟にやってくれる業者もあるぞ
- バックアップとかいろいろ、、、、、、
 - そういうサービスも探せばあったりする



その他の話題

Amazonのホスティングサービス

- Amazonのホスティングサービスは評判が良い
 - 使うにはちょっとハードルが高いけど
 - 課金が合理的、ストレージが別契約
 - テストサービスから大規模サービスへの展開が容易



その他の話題

これからはVPSホスティング？

- 仮想化の技術が安定
- サービスが沢山出てきた
- 専用サーバのように使えるので、ある程度なんでもできる。
 - Javaだって動かせる
- ちなみに私の会社でもサービスするよ
 - いちおう宣伝、と



余談

自分のドメインの話

- なぜ私は自分でドメインを持っているか？
- なぜ私は自分でサーバを運用しているか？
- ドメインはいくつ持っているか？
- どういう環境になっているか？
- 何に使ってるか
- 歴史



Break!

- ここまでで質問ある？



おしまい

- ご静聴ありがとうございました。
- 資料は後でウェブに上げときます。

- さて、雑談タイム！？
- なんでも聞いて